



# ハードウェアの設置のトラブルシューティング ( **SG5700** ) StorageGRID

NetApp  
September 04, 2024

# 目次

ハードウェアの設置のトラブルシューティング（SG5700） .....	1
ハードウェアのセットアップがハングしたように見える（SG5700） .....	1
接続の問題のトラブルシューティング（SG5700） .....	2
StorageGRID アプライアンスインストーラの実行中にコントローラをリブートします .....	3

# ハードウェアの設置のトラブルシューティング（SG5700）

設置作業で問題が発生した場合は、ハードウェアのセットアップや接続の問題に関するトラブルシューティング情報を確認すると役立つことがあります。

## ハードウェアのセットアップがハングしたように見える（SG5700）

ハードウェア障害やケーブル接続エラーによって E5700SG コントローラのブート処理が完了しなかった場合、StorageGRID アプライアンスインストーラを使用できないことがあります。

手順

1. デジタル表示ディスプレイのコードを監視します。

電源投入時にハードウェアが初期化される際に、2つのデジタル表示ディスプレイに一連のコードが表示されます。ハードウェアが正常にブートされると、各コントローラのデジタル表示ディスプレイに異なるコードが表示されます。

2. E5700SG コントローラのデジタル表示ディスプレイのコードを確認してください。



インストールとプロビジョニングには時間がかかります。フェーズによっては、StorageGRID アプライアンスインストーラの更新が数分間報告されないこともあります。

エラーが発生すると、デジタル表示ディスプレイに HE などの一連のコードが点滅します。

3. これらのコードの意味については、次のリソースを参照してください。

コントローラ	参照
E5700SG コントローラのもので	<ul style="list-style-type: none"><li>• E5700SG コントローラのステータス・インジケータ</li><li>• “he error:Error synchronizing with SANtricity OS Software”（エラー：OS ソフトウェアとの同期エラー）</li></ul>
E2800 コントローラ	<p>E5700 and E2800 System Monitoring Guide』を参照してください</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 注：* E シリーズ E5700 コントローラに関するコードは、アプライアンスの E5700SG コントローラには適用されません。</li></ul>

4. この方法で問題が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

## 関連情報

[E5700SG コントローラのステータスインジケータ](#)

[HE エラー： SANtricity OS ソフトウェアとの同期エラー](#)

["NetApp E シリーズシステムのドキュメントのサイト"](#)

## HE エラー： **SANtricity OS** ソフトウェアとの同期エラー

StorageGRID アプライアンスインストーラが SANtricity OS ソフトウェアと同期できない場合は、コンピューティングコントローラのデジタル表示ディスプレイに HE エラーコードが表示されます。

このタスクについて

HE エラーコードが表示された場合は、次の対処策を実施します。

手順

1. 2 台のコントローラ間の 2 本のインターコネクトケーブルを調べて、ケーブルと SFP+ トランシーバがしっかりと接続されていることを確認します。
2. 必要に応じて、一方または両方のケーブルまたは SFP+ トランシーバを交換し、再試行します。
3. この方法で問題 が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

## 接続の問題のトラブルシューティング（ **SG5700** ）

StorageGRID アプライアンスのインストール時に接続の問題が発生した場合は、以下に記載する対処策を実施する必要があります。

### アプライアンスに接続できません

アプライアンスに接続できない場合は、ネットワーク問題 があるか、またはハードウェアの設置が正常に完了していない可能性があります。

手順

1. SANtricity システムマネージャに接続できない場合は、次の手順を実行します。
  - a. SANtricity システムマネージャの管理ネットワークにある E2800 コントローラの IP アドレスを使用してアプライアンスに ping を送信します。 `+ping_E28P_Controller_IP_`
  - b. ping からの応答がない場合は、正しい IP アドレスを使用していることを確認します。

E2800 コントローラの管理ポート 1 の IP アドレスを使用します。

- c. IP アドレスが正しい場合は、アプライアンスのケーブル接続とネットワークのセットアップを確認します。

この手順で問題 が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

- d. ping が成功した場合は、Web ブラウザを開きます。

- e. SANtricity System Manager:**+https://E2800\_Controller\_IP** の URL を入力します

SANtricity System Manager のログインページが表示されます。

2. E5700SG コントローラに接続できない場合は、次の手順を実行してください。

- a. E5700SG コントローラの IP アドレスを使用してアプライアンスに ping を実行してください。

**+ping\_E5700SG\_Controller\_IP**

- b. ping からの応答がない場合は、正しい IP アドレスを使用していることを確認します。

グリッドネットワーク、管理ネットワーク、またはクライアントネットワークでのアプライアンスの IP アドレスを使用できます。

- c. IP アドレスが正しい場合は、アプライアンスのケーブル接続、SFP トランシーバ、およびネットワークのセットアップを確認します。

この手順で問題が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

- d. ping が成功した場合は、Web ブラウザを開きます。

- e. StorageGRID アプライアンスインストーラの URL を入力します :+

**https://E5700SG\_Controller\_IP:8443**

ホームページが表示されます。

## StorageGRID アプライアンスインストーラの実行中にコントローラをリブートします

StorageGRID アプライアンスインストーラの実行中にコンピューティングコントローラのリブートが必要になる場合があります。たとえば、インストールが失敗した場合は、コントローラのリブートが必要になることがあります。

このタスクについて

この手順は、コンピューティングコントローラで StorageGRID アプライアンスインストーラが実行されている場合にのみ適用されます。インストールが完了すると、StorageGRID アプライアンスインストーラが使用できなくなるため、この手順は機能しなくなります。

手順

1. StorageGRID アプライアンス・インストーラで、**[Advanced>\*Reboot Controller\*]** をクリックし、次のいずれかのオプションを選択します。
  - **Reboot into StorageGRID \*** を選択し、ノードをグリッドに再追加してコントローラをリブートします。メンテナンスモードで作業を完了し、ノードを通常動作に戻す準備ができている場合は、このオプションを選択します。
  - メンテナンスモードを維持したままコントローラをリブートするには、**\* Reboot into Maintenance Mode \*** を選択します。（このオプションは、コントローラがメンテナンスモードのときにのみ使用できます）。このオプションは、グリッドに再追加する前にノードで追加のメンテナンス処理を実行する必要がある場合に選択します。

Home

Configure Networking ▾

Configure Hardware ▾

Monitor Installation

Advanced ▾

Reboot Controller

Request a controller reboot.

RAID Mode

Upgrade Firmware

Reboot Controller

Reboot into StorageGRID

Reboot into Maintenance Mode

コントローラがリブートされます。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。